



関ロータークラブ

URL <http://www.seki-rc.org/> E.mail seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
TEL (0575)22-9332 FAX(0575)22-9977

RID2630 ROTARY CLUB OF SEKI ■会長 今峰 徹 ■副会長 大澤竜一 ■幹事 池村真一郎



2016~17 年度国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」 ROTARY SERVING HUMANITY
RI 会長 ジョンF・ジャーム
2016~17 年度 関ロータークラブテーマ
「おもいやり」 第51代会長 今峰徹

第 2459 号

平成 29 年 5 月 9 日 (火)

前例会の記録・第 2458 回 4 月 25 日(火)12:30

「地区研修協議会の報告」三輪雄彦さん・岩本雅文さん

- ◆開会点鐘
- ◆「それでこそロータリー」斉唱
- ◆会長挨拶



皆さん今日は。今日は三輪さんと岩本さんの報告があります。

今日は北朝鮮の創軍記念日という、いつもならどうでもいい日ですが、今日は戦争が始まるかもしれない日になるかもしれません。人というのは絶えず2つの部分で記憶し考え行動します。2つの部分とは感情および理性です。あるときは感情が、あるときは理性が優位になり、また牽制し合い、影響し合って日々の思考、行動が決定されています。理性的に動いているときの感情は理性のコントロールを受け、押さえられています。感情と理性のバランスが崩れ、感情が強くなりすぎますといわゆる正常な判断ができなくなります。何か無理そうな感じもしますが、トランプさんとジョンウンさん、願わくば、理想的な行動をとっていただきたいと思っています。

皆さん今日は。今日は三輪さんと岩本さんの報告があります。今日は北朝鮮の創軍記念日という、いつもならどうでもいい日ですが、今日は戦争が始まるかもしれない日になるかもしれません。人というのは絶えず2つの部分で記憶し考え行動します。2つの部分とは感情および理性です。あるときは感情が、あるときは理性が優位になり、また牽制し合い、影響し合って日々の思考、行動が決定されています。理性的に動いているときの感情は理性のコントロールを受け、押さえられています。感情と理性のバランスが崩れ、感情が強くなりすぎますといわゆる正常な判断ができなくなります。何か無理そうな感じもしますが、トランプさんとジョンウンさん、願わくば、理想的な行動をとっていただきたいと思っています。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 土屋佳久

会員 45 名中 出席 24 名 出席率 52.28%

◎ニコボックス委員会 委員長 林昇

会長・副会長・幹事の皆さん・・・今日は「地区研修

協議会の報告」を三輪雄彦さんと岩本雅文さんをお願いしております。よろしくお願い致します。

清水(善)、長尾、高井、土屋、加藤(浩)、後藤、古田、林昇、尾崎の皆さん・・・地区研修協議会ご参加の皆様ご苦労様でした。報告をご担当の三輪さん、岩本さんよろしくお願ひします。

◆「地区研修協議会の報告」三輪雄彦さん



三重県の上野東ロータリークラブの主管で伊賀市文化会館にて行われました。伊賀市は関市とほぼ同じ人口9万人ほどの山間の町。産業は農業中心で果実、お茶、熟成加工バナナの生産量は日本一とのこと。ロータリーは今回の上野東と上野が存在し、他にライオンズがあります。上野東 RC は 1981 年創立で会員数は 40 名弱、関クラブと同じくらいになります。今回統一の青色のブルゾンで企画運営をされてみえました。今回の参加者は 1000 名強、昼食もある程度のスペースが必要な訳ですが、併設した屋内テニスコートに 500 名ほど収容できる机と椅子が並べられそちらで頂きました。今回の趣旨はガバナーエレクトの田山さんの次期国際ロータリー(以下 RI)のテーマと地区の方針発表の場です。まず先頃行われた RI におけるガバナー研修の模様を紹介下さいました。場所はアメリカ、カリフォルニア州サンディエゴ。有数の観光地でもあるサンディエゴはロサンジェルスについて

大きな町で、避暑地、観光地としてもたいへん人気の町です。ここで行われるガバナーエレクト研修(GET という)には世界各国から 537 名が出席。日本からは 34 名が参加。そこで夫婦同伴で 8 日間ほど毎日 10 時間以上の講義を受けるとのことです。(このことで奥様には頭が上がりないと言って見えました、それはそうだろうと思いましたが、うちなら絶対に無理だと思いました)世界的にロータリーは女性会員が増えていることからガバナーの女性比率は 537 名中 100 名ほど。世界の女性会員比率は 20%、日本では 5%、2630 地区では 4%とのこと。関 RC43 分の 2 名ですので 4.6%ほど。会員数は日本は減少傾向ですが世界的に見ると増加。特にインド、南米各国が元気良いと言うことです。そして PET! PET で RI の方針が各地区の会長に落とされ更にそれが各クラブに落とし込まれて行くことになります。次期の RI 会長のイアン・H.S・ライズリー氏はオーストラリアのサンドリングラム・ロータリークラブ出身、1978 年入会、職業は会計士。2017-18 年度の会長テーマは「メイキング ア ディファレンス」ロータリー日本語訳で言うと「変化をもたらす」となります。

- ・地域に変化をもたらす
- ・クラブに変化をもたらす
- ・自分の人生に変化をもたらす

ロータリアンは奉仕活動を通じて変化していきましようと言う事です。

そして地区活動方針テーマです。「未来を創造しよう」～10 年後のロータリーとは～

- ①変化するロータリーを考える(クラブに刷新性と柔軟性を育てる)
 - ②RI 会長賞へ多くのクラブの挑戦(挑戦はクラブ強化につながる)
 - ③財団年次寄付を増やす(前年対比 5%増)
 - ④会員純増 3%を目指す
 - ⑤グローバル補助金をトライする。
- クラブ目標は RI 会長賞に挑戦しよう!
- ①会員増強によるクラブのさらなる活性化
 - ②地域への貢献の在り方
 - ③財団への寄付(会員の意識向上)
 - ④10 年後のクラブは?(クラブ運営を考える)
 - ⑤公共イメージと認知度を上げる

これを踏まえ分化会となりました。私の所属する会員増強委員会の方の話になります。具体的な委員会目標は ●会員純増●3%会員の若返り●女性会員の増加をあげられました。1998 年当時会員数 5120 名が 2017 年には 3150 名、おおよそ 2000 名の減少となりました。特に 2001 年～2003 年の 3 年間においては一気に 1000 名が退会。ちなみに弊社が加盟している日本最大の塗装団体の日本塗装工業界は 20 年前 4000 社を超えていました

が今や 2300 社程度とほぼ半減。最近本部に近い部署に出向しておりますが、その内情を見ると古参がふんぞりかえり、イエスマンだけが上に行けるような体質。それに引き換えロータリーはうんと伸び伸びとやらせて頂ける団体であるのになぜ会員数が増えないのか?長引く不況が原因といえそうですが、そもそもちゃんと発信が出来ていないのではないのか?たとえば、とてつもなく敷居が高いところで、セレブしか入れないんでしょ??とか俺なんか到底・・・とか、そもそも何をやっているのかよくわからない、怪しい・・・とか、これは RI 会長賞の中にもある「公共イメージと認知度を上げる」というところで掲げられているように、ロータリーは良いことやってもちゃんと PR しないから損だよね!ってところにつながるものと思われまます。

先だっの東海北陸道グループでの会員増強セミナー時に質問が出ました。関中央 RC さんに「関 RC さんはよく中日新聞に掲載されていますが、どうやってやっているんですか?」とそのとき明確にお答えはしませんでした。正直、掲載は長年のお付き合いも大切に掲載してくれそうでしてくれないところもあります。関中央さんも掲載されれば、一般市民の方々は関も中央もわからないだろうですので、W 効果かも知れませんが今後教えてあげようと思います。

委員会内での村橋パストガバナーのセミナーの中で私にとって非常にわかりやすいロータリーの表現がありました。「ロータリーは良いことを楽しくやっている団体」です。確かにロータリーには哲学、思想、理念がありますが、入会前の人にそれを語ってもピンと来る方は少ないでしょう。明るく楽しく良いこと、社会貢献をするんだよ!って言えば、非常にとっつき易く、ハードルが低く感じられる。良い言葉だと思いました。会員の中から質問で面白いモノがありました。「どうしても女性会員を入れたくない会員がみえる。入るなら俺はやめる。そんな場合にどうしたら?」村橋パストガバナー曰く「しっかり説明してもわかって頂けないようなら、お辞め頂くしかない。そんな考えの方が未だみえるとは・・・」に対し「そんなこと出来る訳がない!友達ですよ!」とかなり怒って見えました、私にはこの質問をされた方、どのような答えが欲しかったのか?いずれにせよ思ったような、返答ではなかったようです。また自民党と民主党の議員さんがメンバーでいて今度選挙で戦うことに・・・に対し、「政治、宗教、更に性別、国籍は持ち込まないのがルールです。入会時にしっかりとご説明願います」と返答なさいました。岐阜南ロータリークラブの大量会員増の話では、入金ゼロ、審査のスピードアップを限定企画としてとにかく入ることを行ったこと等々ありましたが、入りたくない理由を改善

したり、ルールを緩和したりする事も大切ですが、最終的には誘う人の人格、会を構成するメンバーの人格ですよ。そして会長の熱意と情熱が必要だと締めくくりました。10年後私たちは衰退しているか？成長しているか？今の私たちの責務として真剣に取り組むべきことだと言うことです。過去20年間減り続けた会員数。ゆでカエルの話があります。熱いお湯にカエルを入れると驚いて飛び跳ねる。ところが常温の水にいれ、徐々に熱していくとその水温に慣れていく。そして熱湯になったときには、もはや跳躍する力を失い飛び上がることができずに茹で上がってしまうというのです。我々ゆでカエルになるわけにはいきません。そろそろ気がついて一人一人が真剣に考え行動に移す最終リミットなのかも知れません。10年後生き残る為に。ということで報告を終わられて頂きます。

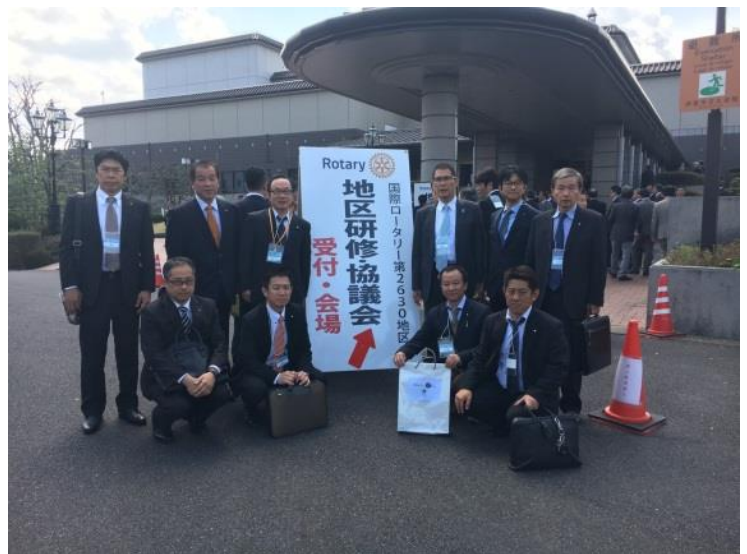
◆「地区研修協議会の報告」岩本雅文さん



三輪さんの、ご報告された補足？と致しまして、私の感じたところをご報告致します。来年度ガバナーの田山様のご報告として、RI会長のイアン・H. S. ライズリー氏の次年度テーマ *It is the time to make a difference.* を「変化をもたらす」と解釈して行動致します、由の

ご報告がありました。ご報告では *make a difference* とお使いになりました。私は、上文の *It is the time* にも意味があると感じ、「さあ、行動しよう！」という呼びかけも込められているようなイメージを持ちました。変化する時の流れに、いかにマッチした感性を持ちリーダーシップを発揮していくのかが、問われるように感じました。また、部門別ミーティングでは、「職業奉仕部門ミーティング」に参加致しました。岐阜ロータリークラブ（中川氏） 四つのテストの塗り絵を毎年新一年生に配布を続けている。テーブルマナー教室を開催している。津ロータリークラブ（倉田氏）年1～2回の職場訪問を中心に行っている。中津川ロータリークラブ（佐藤氏）最も興味を持って聞かせて頂きました。「出前口座」を行っている。地元離れが顕著に見られる中、「何かアプローチは出来ないか。」との観点から90人の会員が建設・製造・販売・金融等 中学、高校へ出張講座を開催している。プロの目線をかみ砕いて、中高生目線に合わせて行っているのだと感じました。それは、後にレポートを頂くそうですが、自分たちが普段、第3者、客として見ている目線と、働き何かを提供する目線とでは大きな違いがあり、お客様のことを第1に考え取り組む姿勢仕事に係わる上で個人の感情ではなく我慢すること

も大切。これらがお客様に物や事を正しく良品を届けることに繋がる事がわかった。というような事が書いてあるものがあり「嬉しく思った。」という言葉から感じられます。人間は本能・理性・自由意志を持った唯一の生き物だといわれます。本能・理性・自由意志は、発達と共に変化し、変化する本能を成長する性が抑制し自我が考え行動するということだと思えます。中高の不安定な、ともすれば、興味本位な行動に走りがちな時期の子供達に、中津川ロータリーの様な取り組みは効果云々よりも、地域の企業に興味を持ってもらう1歩として個人的に「いいな！」と感じました。続いて、補助金の説明があり、世界社会奉仕補助金の活用、グローバル補助金の活用に関しては、とても限られた時間の中では理解頂けないでしょう。ということで説明と、活用例が説明されました。総評として 加賀地域研修委員が仰った中で補助金活用の説明紹介は、壇上に上がり資料を用意しプロジェクターを使い、説明されましたが、職業奉仕部門の説明は、資料もなく、壇下でマイク説明のみ、ということで「真剣度（さ）」の違いを感じてしまう。という事がどうも心に引っかかってしまいました。いずれにせよ、10年の変革に向け、真剣に！という立ち方で、*It is the time to make a difference* なんだらうなと感じました。



◆幹事報告

- ◎5月のロータリーレート 1ドル：110円
- ◎5月の例会予定表配布

次例会のご案内 5月20日（土）13：30

「50周年式典リハーサル」

担当：50周年委員会 ※5/13（火）の変更

例会：毎週火曜日 12：30
例会場：岐阜県関市本町6-20 大垣共立銀行関支店2F
事務局：岐阜県関市平和通7-10-25 アメリア2F